

苦情相談テスト

令和4年度における苦情相談テストの総件数は3件であり、前年度より1件の減少となった。分類別では食料品が1件、住居品が1件、被服品が1件であった。

また、3件のうち、原因究明のために独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）へ1件のテストを依頼した。

分類(※)	件数		項目数		検体数		件数/全体(%)	
	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3
食料品	1	1	2	1	3	1	33	25
住居品	1	1	1	1	1	4	33	25
光熱水品	0	0	0	0	0	0	0	0
被服品	1	1	1	7	1	2	33	25
保健衛生品	0	0	0	0	0	0	0	0
教養娯楽品	0	1	0	4	0	2	0	25
車両・乗り物	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物・設備	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の商品	0	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング(被服品)	0	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング(その他)	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	4	4	13	5	9	100	100

※分類は、(独)国民生活センターの「消費生活年報」による

<テスト事例>

分類	安全性テスト	品質テスト
食料品	—	精米の品質
住居品	電気ストーブの発火(NITE)	—
被服品	—	かばんの損耗